

いまみや小中一貫校 大阪市 **新今宮小学校**

所在地 西成区花園北1丁目 8-32

電話番号 6631-2811



校長からのメッセージ / 新今宮小学校長 奥村 肇

いまみや小中一貫校では、「未来を創造する地球人（ちきゅうびと）」～多様性を受け入れ大切にする感性豊かな子、自分の持てる力を最大限発揮できる子の育成をめざし、3つの柱「Challenge：挑戦」「Collaborate：協同」「Create：創造」のもと、特色ある教育活動に取り組んでいます。

7歳から15歳までの9年間を通した育ちと学びを大切に教職員一同、力を合わせて頑張っていきますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

教育目標・方針

1. 自ら学び自立できる人間を形成する。

- ・自分で判断し、行動できる人間
- ・責任感が強く、絶えず努力する人間
- ・自分を見つめ、自らを律することができる人間
- ・心身共に健康で安全な生活ができる人間

2. 互いに助け合い、より良い生活のできる集団を育成する。

- ・互いに助け合い、他人の痛みが分かる仲間
- ・互いに侵すことなく、侵さない仲間
- ・力を合わせ、住みよい環境が作れる仲間

運営に関する計画の概要

【安全・安心な教育の推進】

- いじめ・暴力行為・不登校の解消
- 小中連携と児童生徒の安心感の伸長
- 自己肯定感の向上

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 学力の向上を図る授業の推進
- 体力の向上を図る取り組みの推進

【学びを支える教育環境の充実】

- ICT 機器の活用 ●働き方改革
- 保護者・地域への情報発信

令和5年度 全国学力・学習状況調査の概要

国語	算数
65	70

平均正答率（％）

国語科においては全国・大阪市平均より2ポイント低い。特に「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」「読むこと」においては全国・大阪市平均より4～7ポイント低い結果であった。しかしながら、「言葉の特徴や使い方に関する事項」は全国・大阪市平均より上回り、「話すこと・聞くこと」については5ポイント上回る結果となった。

算数科においては全国・大阪市平均より8ポイント高い。特に「数と計算」においては12ポイント高い結果であった。これからは子どもたちにとって学習内容がよくわかる授業を構築していく。

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の概要

平均値	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男	15.73	20.33	32.67	38.60	43.14	9.59	144.20	19.47	51.86
女	16.12	22.88	44.53	36.41	33.25	9.90	143.18	12.41	55.38

男子は、上体起こしは全国平均を上回ることができた。女子については握力・上体起こし・長座体前屈は全国平均を上回ることができた。課題としては、男女ともに20mシャトルランとソフトボール投げが全校平均を上回ることができなかった。

学校協議会会長からのメッセージ

学校協議会での報告や、学校での日々の様子を見ていても「いまみや小中一貫校は常に挑戦しているな」と感じています。

10年目を迎えた今年は、コロナ禍も一段落し、地域連携が徐々に戻りつつあると感じています。地域と協働した取り組みを協力・支援して、より素晴らしいものにしていきます。

学校協議会会長

P T A 会長からのメッセージ

平成27年4月に開校して10年目を迎えるいまみや小中一貫校ですが、小学生と中学生が一緒に登校するようすも和やかで、学校内でも中学生は優しく接してくれているようです。

これからも、ますます発展していく、いまみや小中一貫校は楽しい学校です。PTAとしてもしっかり応援していきます。

PTA 会長

主な学校行事

- ・遠足（春・秋） ・お茶お花体験
- ・防災訓練（小中合同）
- ・IMAMIYA スポーツフェスティバル（6月・小中合同）
- ・5年生 林間学習（7月） ・新今宮祭（1月）
- ・6年生 修学旅行（10月） ・学習発表会（11月）
- ・4年生立志式（2月）

標準服



令和7年度改訂予定

学校行事



小中合同防災訓練

体操服



教室（授業風景）



今宮中学校との合同授業

体育館・講堂



グラウンド（運動会）



遠足



学校からのアピールポイント

本校では施設一体型小中一貫校として、運動会や文化祭、校外学習や部活動など、小中学生と一緒に活動する機会があります。その協働により、小学生は優しくリーダーシップを発揮する中学生に対する「憧れ」「尊敬」などの気持ちを抱くとともに、中学校生活の見通しを持つことができます。また、中学生には年長者としての自覚と責任感が育ち、他者を思いやる気持ちや自己肯定感が高まっています。